

人口と世帯数

54年12月1日現在

総人口 13,916人

男 6,922人

女 6,994人

世帯数 3,163戸

広報



たまぐり

第234号

昭和55年1月1日

(毎月1回発行)



あけまして

おめでとう

ございます

女手一つでカーネーションづくりに頑張っている関野久子さん(藤井)。28歳、3児の若いお母さん。7年前に始めたハウス1棟も、昨年ハウスを増築したことから、ますますいそがしくなった。お正月もゆっくり休むひまがない。出荷の最盛期は2・3月で、その頃は毎日出荷が続くとか……。

新年のごあいさつ	2
お正月の遊び	3
新成人の声特集	4・5
陶芸に生きる	6
P T A指導者研修会行わる	7
お知らせ	8・9
くらしの豆知識、出産・死亡	10

主
な
内
容

'80 / 1 月号

新年のごあいさつ

町長 坂本 常 蔵



さいわいにして、わが玉造町においては町民各位のご協力により土地改良事業や米の生産調整の問題、青少年健全育成の町の町民会議の活動など諸問題も順調な経過をたどり、その他の諸事業・諸対策についてもすべて軌道にのり、初期の成果を挙げつつあります。

あけまして、おめでとうございます。町民のみなさんには、輝かしい新春をおむかえのことと存じます。

昨年は、イラン革命による石油問題や韓国の政情不安、第二次大平内閣の発足など国内、国際的政治経済情勢は、激動の年であったと存じます。

さて、昭和五十五年は西暦で一九八〇年、ぞくに八〇年代の初まる年といわれております。

玉造町においては、昨年暮れの議員選挙により新しい議

交通事故のない明るい町に

交通安全協会玉造支部長

野原 芳一

りません。仮に、お宅のお子さんが、おじいさんおばあさんが、朝にお早よう行つてまいりますと元気に家を出て夕べになんの返す言葉もなく帰らぬ人となる、こんなみじめな悲しい人生があるでしようか。交通弱者をみんなして守りいたわり、個人／＼の家庭から犠牲者を絶対出さないよう、つとめようではございませんか。

言葉ばかりの明るい町でなく、本当に住みよい思いやりのある町として大きく社会に発展することを、皆さんと共に努力することを御願ひするものでございます。

私共交通安全協会も益々その全容を充実致し、事故防止に万全をつくす所存でございますので、何分共御理解のうえ交通事故防止に町民各位の御協力を御願ひ申し上げます。終りに各位の御健勝と御多幸を御祈り申し上げ新年のこ



お正月の遊び

羽根つき・福笑い・蜜柑とり・ずっころばし

長 峰 幾 代 (上宿)



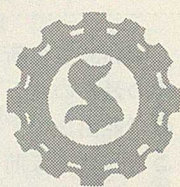
「ところかわれば品かわる」ということわざがあるが、それと同じでこどもたちの遊びもその土地によって色々ありました。

私の幼いきのお正月の遊びというところ

まず「羽根つき」楽しさのあまり、外で寒さも忘れ夢中で一人きりな、二人きりな、三人きりな、よってきな」と羽根をつく。負けると顔に筆で墨をぬられ、一つ、二つ、三つとつけられ、その顔がなんともいえずおもしろく、笑いこ

「蜜柑取り」これは目がほつぺたに、鼻はあごし

のがあると思われま



年頭のご挨拶

玉造町商工会

会長 出 沼 忠 義

昭和五十五年度の新春を迎え、町民の皆様、ならびに商工関係者のみなさまに心から新年のごあいさつを申し上げます。

新春の抱負を申し上げます

ころではあります、現下の厳しい経済状況を前に身の引き締まる思いであります。

昭和五十五年度の経済状況にしましては、国の施策を拝見いたしまして誠に厳しいも

例え、ある業種に属する事業所の事業活動が急に停滞化するのに伴って、その地域内の中小企業の経営の悪化、雇用不安が生ずるなど、経済全般にわたって、その活動が収縮状態に陥っています。

このときに当り、地域商工業の振興を目的とする商工会は、小規模企業に対する指導を一層充実すると共に、地域の实情に即した活動を積極的

に推進し、地域商工業の指導団体として、地域振興に努力いたしたいと思ひます。

謹 賀 新 年

旧年中は格別な御支援、御協力を賜りまして厚く御

特に商工業に活力をもたらす金融あつせんにつきましては、町当局の絶大なご協力を得て、自治金融、その他の金融について全力をそそぐ所存でございます。

これらのことについては商

礼申し上げます。

本年も地域商工業、小規模企業等発展の為、努力をしておりますので、御愛顧の程心から御願ひ申し上げます。

玉造町商工会一同 昭和五十五年元旦

陶芸に生きる

「備前やき」の羽鳥誠さん（沖洲）

沖洲の東宝ランド内の山林にぽつんと赤い屋根の家が一軒建っています。そこに陶房をおき、備前焼に一人もくもくと精魂を傾け、作家活動を営んでいる方がいます。羽鳥誠さん（三十二歳）で、五年前の昭和五十年に当町にやってきて、現在の陶房に入りました。羽鳥さんの作品は、数々の美術展に入選し、また個展をひらくなど、備前焼にすぐれた腕前を発揮しています。

窯たきに八日間を費す

「茨城は笠間焼として名がشتهしているし、東京に近いところから、ここはいいですね」と、羽鳥さんが友人の紹介で沖洲の東宝ランド内に住みついたので昭和五十年。家の前まで舗装された道が通っていて、静かな山林の環境のなかでも、さほどの不自由さは感じられない。陶房をおき、作家活動をするには、最もふさわしい様子。玄関の扉をあけるとそこが作業場になっていて、ろくろ台のまわりにはたくさんの作品がならべられてありました。

焼ものの材料は土。といっても、どの土でもいいというわけではない。普通は山の土を使うが、備前焼は田の土を使う。それも地元備前のものを。羽鳥さんにおききしたら、地元からとりよせているとのことでした。

焼ものは、まず土をねるころから始まる。この「ねり」

が大切で、ねり方がたりなくて土のなかの空気が完全にぬけないと、あとになって焼ものがわれてしまいうらしく、「ねるのも大事なんです」と言う。ねった土は、ろくろ台のうえにのせられ、見ているうちに、いとも簡単に美しい形に仕上げられていく。形の大きさによって費やす時間が違うということですが、それにしても手つきのあざやかさは見事。こうしてできあがった作品は、窯をたくまでたなに並べられる。

羽鳥さんの作品は主に茶道具の焼もので、水差し、つば、花いけ、とっくりなど。備前焼の特徴をおききしたら、釉薬（ゆうやく）へ陶磁器の表面にぬって光沢をだす「わぐすり」を使わないこと。現在の焼ものはほとんどが釉薬を使っている。一回焼くのに八日間かかる。「窯をたくのには赤マツの木を使うんです。赤マツの燃えた灰が焼ものにふりかけ、独特の色つやがでますが、それがでるのに八日かかるんです。」

釉薬を使わないのが特徴

備前焼に独自の個性を

使っているが、備前焼は「昔のままで使いません」とのことでした。だから、焼ものの光沢、色つやは窯のたき方によって出さなくてはならないので「それが一番難しい」。その窯も自分でつくられたというので、見せていただきました。仕事場の裏に作った窯は、一回に一千点焼けるというだけに大きいもので、焼いたなかで満足のいく作品は一割程度とか。

「私は趣味でやっているわけじゃないですから、どの作品も真剣にとりくみます。釉薬を使わないので、焼きあがりをみないことには満足はいくものができたかどうか、わからないですね。だから窯をあけるときはやはり不安です。」

「今後の目標は？」「やはり、昔の古いものを手本に、そのなかに自分の個性をもちこんでいきたい。焼ものは、その土地土地の風土に影響されるので、ここでの「備前焼」に私独自のものをつくれたらと思っています。」



作品にとりくむ羽鳥さん



羽鳥さんの作品

作品は、土浦・水戸・東京方面などへ出品され、個展もひらいている。ローテーション（窯をたきおわってからの窯をたくまでの期間）が長いので、注文に応じて作品をつくることはしない。「焼

きあがったもののなかから気に入ったものをもっていってもらっています」というように、あくまで自分のペースを守っている。現在は奥さんと二人住いで、今後も町に永住するということだ。

誠さんのプロフィール
埼玉県川口市に生る。
備前・藤原建先生にて修業
日大芸術学部を卒業
備前にて作家生活に入る
「岡山県展」入選
玉造町沖洲に移築窯す
「茨城県展」優賞受賞
「伝統工芸新作展」入選
「伝統工芸武蔵野展」入選
その他個展等

羽鳥
1947
1969
1972
1974
1975
1976
1978

玉川地区学習センター

が着工



おせちの塩は
ひかえめに

玉川地区学習センターの起工式が十二月九日に行われました。完成すると、町内五番目の学習センターとなります。井上農協支所裏に建てられる学習センターは、建物の面積が三九七・〇六平方メートルで工事費が七千五十万円。ことしの三月三十一日に完成する予定です。

おせち料理はバランスよく整い、栄養的にもほぼ申し分ないといわれます。ただし、一方でおせち料理は防腐の意図もあって、塩分を多く使います。ですから、知らず知らずのうちに塩分過剰になり、お正月はだれもが一樣に塩分のとりすぎになるといってもいいでしょう。

地域に即した教育活動を

P T A指導者研修会行わる

町内各小・中学校及び幼稚園のP T Aの指導者たちの研修会が、十二月七日に玉造中学校で開かれました。社会教育関係団体としての活動を活発にし、あわせてP T A指導者としての研さんをつむために開かれた研修会には、父兄と先生たち約百名が参加し、熱心な研究、討議が行われました。

P T Aは「こどもたちの健全な成長をはかる」ことを目的として行う地域活動のあり方について、を中心テーマに「児童・生徒の校外生活指導」「青少年の健全育成を図るために他団体との連携・活動内容方策」「P T A活動を活性化するための方策」の三分科会にわかれて、それぞれのテーマを討議しました。

第一分科会（P T A活動を活発化するための方策）は、手賀小P T Aの専門委員会の活動状況が報告され、今後の課題として、他の団体と連携を多くもち活動を活発にしていこうと必要だと結論がうちだされました。

第二分科会（児童生徒の校外指導）では、現原小の校外生活のなかで「交通指導」と「生活指導」の実例が発表されました。特に、こどもたちを交通事故から守るために交通指導には力を入れているというところで、「安全教室」「安全指導者板」「通学班記録簿」

「通学路の整備」「一声運動」等を行っており、今後も継続していききたいとのことでした。また、第三分科会（青少年の健全育成を図るために他団体との連携、活動内容方策）では、玉造中の取りくみ方が報告されました。P T A自体としては、青少年健全育成の推進活動を昨年四月に結成された「青少年育成町民会議」の中核として努力しているが、しかし会員の意識がまだまだ低く、部落懇談会等各行事への参加も少ないということが問題点としてあげられました。

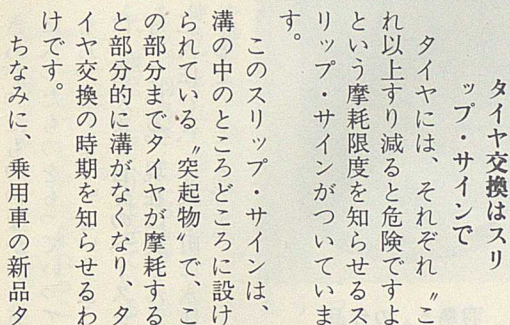
つるつるタイヤはご法度

タイヤの摩耗限度を設定

一般道路を走る場合の、タイヤの種類別摩耗限度―溝の深さの限度―は下表の通りで

す。

この「**摩耗限度**」の設定によつて、限度以下のタイヤを使用している車は車検が不合格になるのはもとより、道路交通法による整備不良車両運転禁止違反となり、違反点数は一点で、反則金は六千円になります。



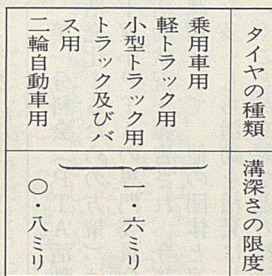
国民年金だより

年金の保険料は

所得から控除に

昭和五十四年一月から十二月までの間に納められた国民年金保険料は、課税の対象となる総所得金額から社会保険料として実額が控除されますので、所得税の確定申告には忘れずに控除の手続きをとってください。

控除される額は、定額保険料の場合三万七千八百九十円



1月26日
歴史の“足跡”を
火魔から守ろう



文化財防火デー

日本人の歴史と文化の「足跡」——文化財。これらの多くは、紙や木など燃えやすいものでできています。一度燃えてしまったものは、もう元には戻りません。

火災の多いこの時期、とくにご注意ください。

季節の話題

昭和五十五年はサル(申)どし。ご存じのように、今は新暦以外の暦は一切使われていませんが、十二支に動物をあてはめたいわゆるエトだけは、その年のペットネームのようにして、何となく残っています。サルという言葉は「去る」「サルまね」「サル知恵」「サル芝居」などといった調子で、どうもあまりいい意味では使われていないようですし、また、サルカニ合戦でも悪役です。でもサルを魔よけ、安産、子育て、盗難よけの守り神としている地方もあります。また、映画の寅さんシリーズで有名になった東京・柴又帝釈天の門前で売っているハジキサルをはじめ、各地にサルをかたどったおもちゃがいろいろあるのも、もとはといえばお守りだったものが多いようです。この前のサルどし、昭和四十三年ごろは観光ブームで、競って野性のサルを餌つけて観光資源にしはじめていました。ところが最近では、野性動物の餌づけは自然保護に反するとい

サルどし

「財形進学融資」の

ご利用を

財形進学融資は、勤労者の子弟の高等学校、大学、専修学校又は各種学校その他これらに準ずる教育施設に進学するために必要な資金をお貸しする公的な融資制度です。

▼融資を受けられる方

。財形貯蓄をしている勤労者（直接融資）

。財形貯蓄をしている勤労者に進学融資の貸付けを行う事業主又は事業主団体（転貸融資）

▼お貸しする資金

入学金、授業料 施設設備費等進学に際し学校に納付するもの

▼融資額
財形貯蓄残高の三倍（最高三百万円まで）

▼貸付条件
・返済：毎月払い、ボーナス時払い、毎月払い
・ボーナス
・リース
・時払い
の併用

（いずれも元利均等割賦返済方法）

返済



勉強者 →

融資

返済

2007.4



期間…五年以内
。利率…年九・三三％
。保証人…一名
▼借入申込先
お近くの金融機関の財形進
学融資業務取扱店の窓口
▼お問合せ
。千代田区麴町二の一 雇用
促進事業団 勤労者財産形成
部 電話〇三(265)〇三五一
。最寄りの金融機関

**行方郡美術展に
いゝ出品を**

第九回行方郡美術展覧会が
開催されます。みなさんもご
自分の作品を出品なさって
は
○会期 一月二十五日(金)から
二十九日(火)までの五日間。

行方郡美術展に
ご出品

ご出品を

○会場 牛堀町中央公民館
○種目基準
(一)「絵画」…五十号以内十号までのもの(油彩、水彩、パステル)
(二)「書道」…たて二・二二m(七尺)よこ〇・六一m(二尺)以内。
(三)「写真」…四つ切、または半切(カラーの場合も同じ)
(四)「彫塑・工芸」…たて・よこ一m(三・三尺)以内とする。
○出品基準
(一)行方郡民・行方郡出身者等。
(二)出品作品は自己の製作したもので未発表のものに限る。
(三)作品は一人二点以内
(四)「絵画」の作品は額面とし

睦月

はがきを書き
損じたとき



新しいものと
交換できます

親しい友人や恩師への年賀はがき……年に一度の便りのせいか緊張して書き損じたりします。そんなとき破って捨てないでください。

郵便局では、書き損じたり、汚したり、誤って印刷したりした官製はがきなどを下の要領で新しいものと交換しています。ただし、郵便切手にあたる料額印面（はがきの左上にある印刷面）を汚したり、傷つけたりしたものは交換できません。

書き損じたはがき等の交換手数料		
通常はがき	1枚につき	3円
往復はがき	1枚につき	6円
郵便書簡(ミニレター)	1枚につき	6円
外国郵便はがき	1枚につき	5円
航空書簡(エログラム)	1枚につき	10円

郵便局から

(五)「書道」の作品は表装し、
釈文をする。

(六)「写真」は額入り、または
パネル張りとする。

(七)「彫塑・工芸」は適当に装
飾設備したものとする。

○搬入期日 一月二十三日
(休)九時から午後一時まで。

○搬入場所 牛堀町中央公
民館。詳しいことは牛堀町
教育委員会(電話〇二九九
六(4)二六一一)へ。

一月のことを和名で睦月（むつき）といいます。年の始めの月として、一家はもちろん隣近所の人がお互いにむつき合う月というところからこの呼び名が生まれたものでしょうか。一説には陰暦の一月稲の実を水に浸して、そろそろ春の種まきの準備をしたということから、実月（むつき）ともいわれたようです。



今年はボクの年！

くらしの豆知識

お酒は楽しく

上手に飲もう

お正月は新年を祝うおめでたいお酒ということもあってふだん飲まない人でもこのときばかりは周囲がすすめるま口にする機会が多くなります。

そして、酒がきらいな人やそれほど強くない人に「まあ一杯」と無理にすすめても、それほど無作法とか失礼と考えない一面が、わたしたち日

本人にはあるようです。

ところでお酒の飲み方にも上手下手があります。上手にお酒を飲むと、食欲は増進し血液の循環がよくなって新陳代謝も盛んになります。さらに、神経や筋肉の緊張をほぐし、疲労回復や気分転換に役立ちます。

ところが、下手な飲み方、誤った飲み方をすると、いろいろな事故の原因となるばかりか健康を害し、ついにはアルコール中毒にまで進んで家庭、社会的悲劇のもとになります。お酒は上手に飲んでこそ、明日への活力の泉となるのです。

休・祭日の診療

町内のお医者さんによる休日の診療が実施されていますが、今年から祭日にも診療を行うことになりました。次のことを守り受診してください。○診療時間：午前九時～午後四時までです。○急病の時以外は普通の曜日に受診してください。○時間外の診療はかかりつけの医者に連絡し、どうしても連絡がとれない時は一九番に電話してください。

月日	曜日及び祭日	当番医院
1/6	日曜日	関野
1/13	日曜日	関野
1/15	成人の日	方波見
1/20	日曜日	金塚
1/27	日曜日	根本
2/3	日曜日	関野
2/10	日曜日	関野
2/11	建国記念日	金塚
2/17	日曜日	方波見

○休日・祭日の当番医院名は町と商工会で作ったカレンダーを見て受診してください。▼当番医院は次のとおりです。

誕生おめでとう



出産

（11月）

ところ	保護者	続柄
西蓮寺	浅野 優一	長女
羽生	熊岡 明然	長女
八木蒔	勢子 勝男	二女
緑ヶ丘	堀 日出男	長女
浜	高野 敏郎	二女
根古屋	関野 謙一	長男
横須賀	中山 栄	二男
中山	平 丈夫	長男
西蓮寺	田中 昭	長男
竹の塙	高野 茂	長男
新宿	茂木 清	長男
泉谷	金塚 日出男	長男
西谷	西谷 裕	長男
八木蒔	貝塚 正	長女
芹沢	平間 章	二男
里	柳 喜一	死亡
赤ちゃん	里美	出生
亜季	香織	出生
弘美	悦子	出生
絵学	昌一	出生
秀紀	伸一	出生
洋誠	祐貴	出生
雅子	紀利	出生
克利	紀利	出生

おみやげを 申し上げます

死亡

（11月）

氏名	年齢	ところ
川尻 祭之助	六八	新宿
大和田 重	七七	上宿
関野 ふち	八二	根古屋
岡野 まさ	八三	沖洲
田中 久五郎	八七	西谷
滝崎 通	七六	里
赤塚 きみ	七二	沖洲
栗原 クニ	七七	八木蒔
舟串 貞次	七七	浜

編集後記

○あけましておめでとうございませう。

今年は八〇年代の初めの年。何かにつけ、新しいということですが、新しい気分になるもので、意欲がわいてきます。この気分をどう活かすかは心がけ次第ですが、何かいい事がありそうな気もちになれるのも正月のせいでしょうか。○新年号ということでは、一味違ったものを」と頭のなかであれこれ考えているうちに締切り間近となり、結局ご覧のような内容となりました。後悔は残るのですが……その分を次号からに活かしていきたいと思っています。

○そういうなかで、「備前焼」の羽鳥さんにお会いしたことは収穫でした。取材にこそよく応じてくださり、またお話をうかがったり仕事場を見せていただくうちに、門外漢の広報子も陶芸の世界にふれることができ、興味がわきました。羽鳥さんの生き方は、ある意味で、新年号をかざるにふさわしいと感じました。

